










セキュリティロックを設定する

W52Tをロックすることができます。



1   4  1

2 設定する項目を押す

 1 「オートロック」	W52Tをロックすることができます。本機能の設定を「OFF」にするまでは、電源を入れるたびにロックがかかります。 1 ロックNo.を入力し、  (OK) 2 「ON」 / 「ON (再ロックあり)」 / 「ON (開閉ロック)」 / 「OFF」を選び、  (選択) 「ON (再ロックあり)」に設定すると、オートロック一時解除中に待受画面で着信や操作がない場合、10秒後にロックがかかります。 「ON (開閉ロック)」に設定すると、待受画面で本体を閉じたときにロックがかかります。
 2 「FeliCaロック」	EZ FeliCaをロックします。
 3 「遠隔オートロック」	遠隔操作でW52Tをロックします。
 4 「ロックNo.変更」	ロックNo.をお好きな番号に変更することができます。 1 ロックNo.を入力し、  (OK) 2 新しいロックNo.を入力し、  (決定)

「オートロック」

・オートロック設定中でも以下の操作は行えます。

- オートロックの一時的な解除 (P.346)
- 電話を受ける
- 通話中、 による通話音声メモ録音 (P.352)
- 通話中、 による受話音量調節 (P.59)
- 電源を切る (P.43)
- アラーム鳴動中、すべてのキーによるアラーム停止
- 110番 (警察)、119番 (消防機関)、118番 (海上保安本部) へ電話をかける
- Hello Messengerのミーティングの誘いを受ける (P.127)
- au Music PlayerのBGM再生中、サイドキーによるau Music Playerの操作
- EZ・FMのBGM受信中、サイドキーによるEZ・FMの操作
- ・「ON (開閉ロック)」に設定しているときは、本体を閉じた状態で、無操作タイムアウトで自動的に待受画面に戻った場合もロックされます。

「ロックNo.変更」


・ロックNo.は、4～8桁の数字を入力できます。

遠隔オートロックを設定する

W52Tを紛失した場合などに遠隔操作でM411「オートロック」とM412「FeliCaロック」を設定して、他人が利用できないようにします。

遠隔オートロックを利用するには、あらかじめM413「遠隔オートロック」を「ON」に設定し、動作条件 (指定時間、着信回数、データ消去、発信元一覧) を設定します。

遠隔オートロックの動作条件を設定する

1   4  1  3 ⇒ロックNo.を入力し、 (OK)

2 「ON」を選び、 (決定)

» 設定を解除するには、「OFF」を選びます。

3 項目を選び、 (選択)

指定時間	最初の着信から、設定した回数の着信があるまでの制限時間を01～10分（2桁）の間で設定します。 1 時間を入力し、 <input type="radio"/> (決定)
着信回数	遠隔オートロックが起動するまでの着信回数を03～10回（2桁）の間で設定します。 1 着信回数を入力し、 <input type="radio"/> (決定)
データ消去	遠隔オートロックが起動したときに、自動的にW52Tをメモリリセットするように設定します。 1 「ON」を選び、 <input type="radio"/> (決定) >>メモリリセットしない場合は、「OFF」を選びます。 2 「はい」を選び、 <input type="radio"/> (決定)
発信元一覧	発信元一覧画面で、発信元を3件設定できます。 1 発信元1～3を選び、 <input type="radio"/> (編集) 2 「電話番号入力」を選び、 <input type="radio"/> (選択) >>公衆電話からの着信で遠隔オートロックを有効にするときは「公衆電話」を選びます。 3 電話番号を入力し、 <input type="radio"/> (確定) ⇒ <input type="radio"/> (戻る)

4 アプリ (登録)

- 発信元一覧画面／詳細画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

削除	発信元を削除
----	--------

- M413「遠隔オートロック」の「データ消去」が「ON」になっているときは、「発信元一覧」に「公衆電話」を登録できません。また、「発信元一覧」に「公衆電話」が登録されていたときは、「データ消去」を「ON」に設定できません。

登録した電話からW52Tをロックする／メモリリセットを行う

M413「遠隔オートロック」で登録した電話から、設定した条件でW52Tに電話の着信を繰り返すと、遠隔オートロックが起動します。「データ消去」の設定によって動作が異なります。

■「データ消去」を「OFF」に設定した場合

W52Tがロックされ、オートロックとFeliCaロックを設定した旨のガイダンスが流れます。

■「データ消去」を「ON」に設定した場合

データを消去する旨のガイダンスが流れ、W52Tがメモリリセットされた後で、オートロックが設定されます。

- オートロックを遠隔操作で解除することはできません。
- 遠隔オートロック操作中にW52Tで電話に出たり、着信拒否したり、簡易留守メモが起動しても、その着信はカウントされます。また、M43「着信拒否設定」で設定した電話からの着信もカウントされます。
- 割込着信（W52Tでお話中）は、カウントされません。
- 遠隔操作をするときは、発信者番号を通知して電話をかけてください。非通知・通知不可の着信はカウントされません。
- W52Tの電源が入っていなかったり、W52Tがサービスエリア外にあったとき、M53「電波OFFモード」が「ON」になっていたときは、遠隔オートロックを起動することができません。
- 指定時間を過ぎても設定した着信回数に満たないときは、着信回数がリセットされ、遠隔オートロックは起動しません。
- 着信回数は登録してある電話番号ごとにカウントされます。
- 着信回数のカウント中に以下の操作を行うと、それまでにカウントした着信回数はリセットされます。
 - M413「遠隔オートロック」の「指定時間」、「着信回数」、「データ消去」を変更したとき
 - M451「機能リセット」、M455「オールリセット」を行ったとき

- W52Tをロックしているときは、待受画面でロックNo.を入力し、 (OK) を押すとロックが一時的に解除されます。